

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	4500	出会いの場創出事業		予算科目	会計		款		項		目		事業種別	市式上関係				
施策体系	基本施策	7		子育て支援の充実		根拠法令	旭市後継者対策協議会設置要綱									☒	主な事業（重点施策）重2			
	施策の展開	15		結婚・子育て環境の整備		戦略事業	68	出会いの場創出事業									☐	国土強靱化地域計画		
	施策の展開					戦略事業											☒	新市建設計画		
																	☒	定住自立圏構想		
																	☐	主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 19 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	●旭市後継者対策協議会（通称：出会いコンシェルジュ）により、結婚願望があり出会う機会が少ない独身者に、各種パーティやイベント等の出会いの場の提供や、セミナー開催など婚活を支援し、結婚の増加により、市の人口減少対策の推進及び定住化の促進を図る。 ●旭市後継者対策協議会委員は任期2年、20人以内で市長が委嘱（無報酬）、会議は年3回程度、イベントスタッフとしても参加する。 ●会員希望者は会員登録を行う（20歳以上の独身者、男性は旭市在住、在勤、在住予定者）。婚活イベントには会員以外も参加できる（会員優先。男性は会員のみの）。イベントのお知らせメールは会員及び過去イベントに参加したことのある人。会員がイベントをきっかけに結婚し報告があれば商品券を贈呈する。	全国的に未婚化、晩婚化が進行し、深刻な社会問題になっており、自治体による婚活支援が行われ始めたことを契機に、平成19年度に旭市後継者対策協議会を設置し、出会いの場の提供等の婚活支援を開始した。	・平成17年、22年国勢調査の数値を比較すると、全国的にも旭市においても、未婚率は増加している。 ・旭市事業開始後、H22年度銚子市、H23年度匝瑳市、香取市が婚活支援事業を開始。（銚子市はH26、香取市はH30で終了）	・参加者からは、「市が事業をやってくれるのはありがたい」、「市の事業なので、安心して参加できる」、「他市と合同で開催してほしい」、「周辺の市町村では、婚活事業を終了しているところもあるので旭市の事業に参加している」などの意見・要望がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（1年度の決算）	単位：千円	単位	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	1年度（決算）	2年度（予算）
1.負担金補助及び交付金	1,500 出会いの場創出事業補助金	1. 負担金補助及び交付金	千円 1,500	千円 1,150	千円 1,500	千円 1,500	千円 1,500
2.旅費		2. 旅費	千円				16
			千円				
			千円				
			千円				
② 特定財源の内訳（1年度の決算）	単位：千円	事業費計（A）	千円 1,500	千円 1,150	千円 1,500	千円 1,500	千円 1,516
1.国庫支出金		1. 国庫支出金	千円				
2.都道府県支出金		2. 都道府県支出金	千円				
3.地方債		3. 地方債	千円				
4.その他	1,500 地域振興基金繰入金	4. その他	千円 1,500	千円 1,150	千円 1,500	千円 1,500	千円 1,500
		5. 一般財源	千円				16

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

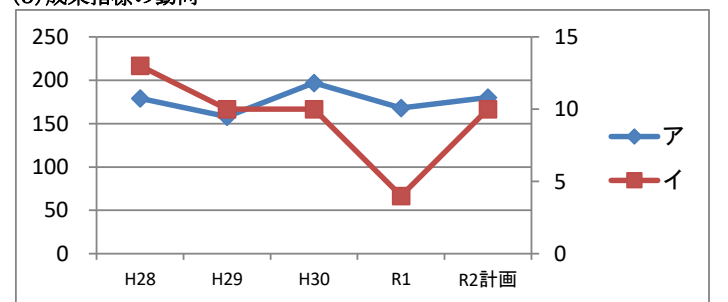
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（計画）
1年度実績（1年度に行った主な活動）							
旭市後継者対策協議会の開催	ア イベント（出会いの場、セミナー）の実施回数	回	9	8	9	7	8
パーティー等の出会いの場のイベントの企画・開催							
会員の募集・登録	イ 会員登録者数	人	487	493	518	230	250
利用規約に基づく事業の実施							
匝瑳市と合同イベント実施（コロナウイルス感染拡大防止により中止）							
② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）	④ 成果指標名	単位	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（実績）	1年度（実績）	2年度（計画）
対象意図	ア イベント（講演会を除く）に参加した人数	人	179	158	197	168	180
対象意図	イ 会員で結婚報告があった数	人	13	10	10	4	10
・独身者（男性は市内在住・在勤・在住予定者に限定、女性は限定していない。）							
・独身者が出会いの場やセミナーなどの婚活イベントに参加する。							
・会員及びイベント参加者							
・会員及びイベントの参加者が結婚に至る。							

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果				②コスト削減優先度評価結果					
		成果向上余地			コスト比率				
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位1/3	中位1/3	上位1/3		
施策貢献度	大きい		②		評価結果	①			
	普通					②			
小さい						③			
						④⑤			
						⑥			
						⑦⑧			
						⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況												
	☐完了☐順調☒概ね順調☐停滞☐実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況												
	成果指標ア	成果指標		数値増＝成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	比較	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度		
成果指標イ	のタイプ		数値増＝成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	28年度		29年度	30年度	1年度	2計画			
【コメント】 (低下の場合、その理由)		イベント実施回数の減少(計画回数10回→8回、コロナウイルス感染拡大防止による中止) 会員の結婚は、本人の意思によるものであるため				成果動向	ア	△36	△21	39	△29	12	
							イ	3	△3	0	△6	6	
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容			今後の方向性							
		R2.4月～	イベントの開催時期や内容について、さらに協議・検討を行う。 HP等の周知方法について検討を行う。 ホームページのリニューアル プレイヤーの作成、配布			☐拡大☐縮小	☒現状維持☐廃止・休止	☐見直し☐その他()					
						R2.4月～	イベントの開催時期や内容について、さらに協議・検討を行う。						